
〔成果情報名〕 黄色高圧ナトリウム灯のチャノホソガ巻葉被害抑制効果

〔要約〕 黄色高圧ナトリウム灯を夜間点灯することで、チャノホソガの巻葉被害を抑制することができる。また、同時にチャノコカクモンハマキに対しても侵入阻害効果を示す。

〔キーワード〕 チャ、黄色高圧ナトリウム灯、チャノホソガ、チャノコカクモンハマキ

〔担当部署〕 八女分場・茶チーム

〔連絡先〕 0943-42-0292

〔対象作物〕 茶

〔専門項目〕 病虫害

〔成果分類〕 技術改良

〔背景・ねらい〕

食の安全、安心への関心が急速に高まり、化学防除資材をできるだけ使用しない農産物の生産が強く求められている。これに対応し、県では「減農薬・減化学肥料栽培認証制度」を平成14年度から導入し、化学防除資材を50%以上削減した農産物の生産を振興している。そこで、八女地域において被害が大きいチャノホソガに対する黄色高圧ナトリウム灯による巻葉被害防止効果を明らかにする。

〔成果の内容・特徴〕

1. 黄色高圧ナトリウム灯（270w）を夜間点灯した場合、フェロモントラップに誘引されるチャノホソガ雄成虫のトラップ侵入阻害効果は、効果が低い世代もみられるが、概ね80%以上の侵入阻害効果を示す（図1）。
2. 黄色高圧ナトリウム灯の設置によるチャノホソガの巻葉被害抑制効果は高い（表1）。
3. チャノコカクモンハマキの各世代の侵入阻害率は、コカクモンハマキの発生量が多い年は低い、発生量が少ない年は高い（図2）。

〔成果の活用面・留意点〕

1. 防除の手引きに掲載し、減農薬防除体系確立の資料として活用できる。
2. 黄色高圧ナトリウム灯は防霜ファンの支柱等を利用して、4 mから5 mの高さに設置する。
3. 黄色高圧ナトリウム灯の設置費は一基約7.5万円で7年程度使用できる。また、一基で約10aの面積をカバーできる。
4. 夜間点灯期間は、チャノホソガの発生がみられる4月から9月までである。
5. 黄色高圧ナトリウム灯の夜間点灯は、新芽生育に対して悪影響は認められない。

[具体的データ]

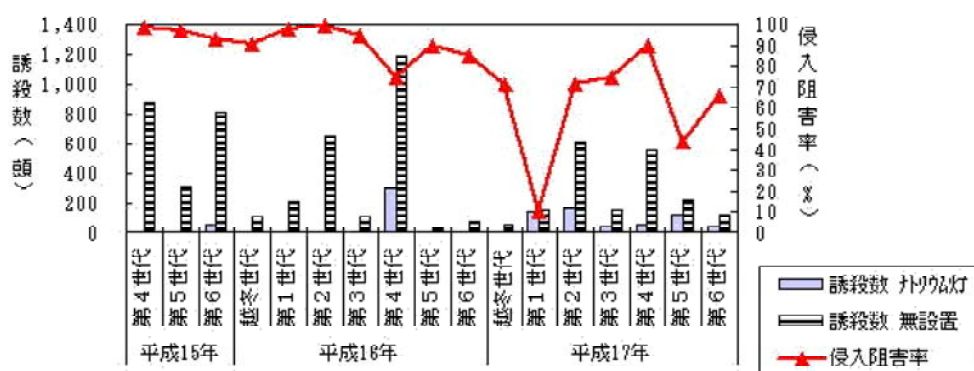


図1 チャノホソガの誘殺数とトラップ侵入阻害率

表1 チャノホソガ巻葉被害抑制効果

区 名	場内：平成15年 ¹⁾		矢部村：平成16年 ²⁾	
	巻葉数 (枚/m ²)	抑制率 %	巻葉数 (枚/m ²)	抑制率 %
ナトリウム灯	4.3B	94.1	3.3B	84.3
無 設 置	72.6A		20.8A	

注)1. 無農薬茶園において10月3日に調査した。

2. 無農薬茶園において8月14日に調査した。

3. 異なる英大文字間には有意差あり(Kruskal Wallis test; $p < 0.01$)。

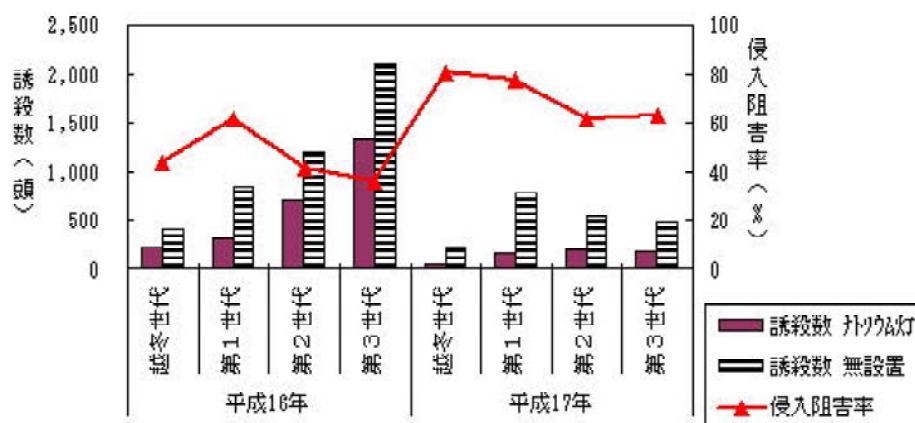


図2 チャノコカクモンハマキの誘殺数とトラップ侵入阻害率

[その他]

研究課題名：茶減農薬防除体系の確立

予 算 区 分：経常

研 究 期 間：平成17年度（平成16～18年）

研究担当者：吉岡哲也、中村晋一郎、久保田朗、堺田輝貴